



往年の風格が今も残る酒蔵



プロの助言を得て照明の課題を検討



地域の方をご招待したイベント

常陸太田市

折橋地域活性化プロジェクトチーム

築200年の酒蔵を改装、 過疎化地域に人の動きと活気を取り戻す

《活動概要》

常陸太田市折橋町で約50年前まで操業していた築200年の酒蔵をリノベーションし、地域や蔵の特性を活かしたイベントを行っています。高齢化・過疎化が進む地域に人が集まる場として運用することで、活気のある心豊かな地域づくりに挑戦中です。

《きっかけ》

かつて地域の中心だった元酒蔵「金波寒月」を整備して活気を取り戻そうと、地元有志や地域を越えたボランティアが協力して蔵を改装、平成27年12月から折橋コミュニティ・ステーションとして運用開始しました。毎月第2日曜「里美の日」を中心にイベントを開催し、様々な地域から人が集まっています。

《活動の特色》

情緒ある蔵や里見地区の豊かな自然を活かして、学校のフィールドワークや教育研修の受入れ、貸しスペース運営、映画鑑賞や

季節行事などの地域住民交流企画、地元出身書家の作品展示を通じた文化の紹介などを柱とした事業を行っています。

《課題》

平成28年の来場者は1000名を超えましたが、地元の参加者が少ない。地元住民が気軽に集まれる場づくりや運営を考え、参加者を増やしたい。

《目標》

イベントがなくても、日常的に地域の人が集まって気軽に
お茶飲みができるような場として提供する。また、運営を通して地域の雇用創出に貢献する。



Profile

折橋地域活性化プロジェクトチーム

代表 助川 仁一
住所 常陸太田市折橋町799 折橋コミュニティ・ステーション
電話 080-1068-3338

